

## SYNTHETIQ VISIONのライセンス事業を行う事業者の提案

### 提案要領

国立情報学研究所

シンセティックメディア国際研究センター

SYNTHETIQ VISIONライセンス事業の提案者は、提案書を作成し提出してください。提出された提案書をもとに評価を行い、提案内容がパートナー企業に求める事業内容に合致し、研究成果物のライセンス提供の協議を行うことが適切か否かを確認します。なお、必要な場合は、補足の資料の提出をお願いすることがあります。

### 1. 背景

e-KYC (electronic Know Your Customer : オンライン本人確認) の普及やフェイク映像の増加などで、シンセティックメディア (AIで作りに出された映像) の真贋判定に対する社会的な期待やニーズが急速に増大してきました。これらに対応して企業がビジネスを持続的に実施できる環境が求められてきており、最新の研究成果を希望する企業が効率的かつ速やかに活用できることが求められています。この課題を解決するため、国立情報学研究所 (以下、「NII」) の研究成果であるフェイク顔映像の真贋を自動判定するプログラム「SYNTHETIQ VISION」の技術移転を円滑に進めることを目的として事業を行う企業を募集します。NIIと当該企業が連携し研究成果を幅広く社会に広めることを目指します。

SYNTHETIQ VISIONとは ;

「SYNTHETIQ VISION: Synthetic video detector」は、NIIシンセティックメディア国際研究センターが開発した、AIで生成された顔映像等の真贋を判定する一連のプロセスを自動化するプログラムです。映像の真贋判定にはNIIが研究してきた深層学習モデルを用いています。技術詳細は以下をご覧ください。

<https://www.synthetiq.org/v1>

### 2. パートナー企業に求める事業内容

SYNTHETIQ VISIONを幅広く社会に実装するため、SYNTHETIQ VISIONを用いたサービスモデル (真贋判定サービスを含む) の開発及び運用を行っていただきます。SYNTHETIQ VISIONを用いたサービスモデルは、パートナー企業が自ら開発及び運用を行う場合のみならず、パートナー企業がサービスベンダーを通じて開発又は運用を行う場合や、パートナー企業がサービスモデルを開発し、そのサービスモデルを用いたビジネスをサービスベンダーが行う場合も含まれます。具体的には以下のような事業を想定していますが、これに限られるものではありません。

- ① NIIからライセンス提供される研究成果物 (\*) を活用した商用利用に必要なモジュールの改変および追加モジュールの作成

- ② 真贋判定サービスの開発・提供を行うサービスベンダーへの当該モジュールのサブライセンス提供
  - ③ サービスベンダーに提供したモジュールのアフターサポート
  - ④ マーケティングおよび営業活動
  - ⑤ マーケティングおよび営業活動を通じて得られたSYNTHETIQ VISIONの改善点等の情報のうち、NIIシンセティックメディア国際研究センターが要望する情報の提供
- (\*) NIIからライセンス提供される研究成果物

Deepfake自動検出サーバプログラムとそのAPIモジュール

- 1. ユーザーインターフェースモジュール
- 2. 顔検出モジュール
- 3. ディープフェイクビデオ自動判定モジュール
- 4. ユーザ管理モジュール
- 5. 動画ファイル削除モジュール
- 6. クライアントアプリケーション（サンプル）

### 3. ライセンス内容

以下を基本としてライセンス条件（範囲、期間および対価を含む）について協議を行います。

- ① 2の事業に必要な範囲でのプログラム著作物の非独占的な有償ライセンス（必要に応じてサブライセンス権の付与）
- ② 2の事業に必要な範囲での特許発明（特許第7260236号）の非独占的な有償ライセンス（必要に応じてサブライセンス権の付与）
- ③ ソースコードの提供および改変の許諾（ただし、アクセス権者、使用環境及び使用方法を限定する場合がある）
- ④ インストールに付随する技術指導
- ⑤ 2の事業に必要な範囲での登録商標の使用許諾（ただし、一定の範囲で登録商標の使用を義務付ける場合がある）

### 4. 応募要件

日本国内に法人格を有する民間企業であること。

### 5. 募集期間

令和5年5月24日～ 令和5年7月31日

### 6. 募集予定数

若干数

## 7. 応募と選考

### (1) 提案書の作成

「8.提案書」にしたがって具体的に記載してください。事業計画の内容を分かりやすくするため、図表を含めた補足資料を追加で添付いただいても構いません。なお、提案書の内容に社外秘の事項を含む場合は、事前にご相談ください。

### (2) 提出方法

提案書は pdf形式とし提案書一式をメール添付で提出してください。zip圧縮等でファイルにまとめて構いませんが、ファイルにパスワードはかけないで下さい。メール件名は「SYNTHETIQパートナー企業提案」として下さい。送信後1週間以内に受領の連絡がない場合はお手数ですが再度ご連絡下さい。

提案書送信先：[synmedia-call@nii.ac.jp](mailto:synmedia-call@nii.ac.jp)

### (3) 選考

提案書にもとづき、シンセティックメディア国際研究センターにて提案内容を確認いたします。確認の結果、パートナー企業候補と判断した場合は、センターよりライセンス条件の協議に向けて提案者に順次事前連絡を行います。残念ながらパートナー企業候補との判断にいたらなかった場合も、その旨提案者に連絡いたします。また、募集予定数に達した場合は、募集期間中でも募集を終了することがあります。なお、選考状況や協議にいたらなかった理由についての問い合わせには応じられませんのでご了承下さい。

## 8. 提案書

様式の指定はありません。Word等を用いて以下の項目を満たす内容で作成して下さい。

### (1) 提案者概要

以下の事項について記載して下さい。

①法人格、②法人名、③代表者名、④所在地、⑤事業概要

### (2) 商用サービスの提供実績等

人工知能および機械学習（深層学習を含む）（以下、「AI技術」）に関する技術開発やサービス展開の現状に関して、以下の点を記載してください。

- ① これまでAI技術をもちいた商用サービスを提供した案件の業態や提供したサービスの内容、件数等の提供実績の詳細、これまでAI技術で他の事業者と連携して実施した実証実験の業態、内容、実施した実証実験の件数等の実施実績の詳細
- ②AIプログラム、ツール等の技術を外部から受け入れた上で、自社で開発した技術等を活用しつつ、対外的に商用サービスとして提供するための社内技術の水準、開発環境及び技術開発体制
- ③AI生成された顔映像等の真贋判定について、研究開発やサービス提供の実績があればそ

の詳細

### (3) 事業計画

NIIからライセンス提供されるプログラムについて、パートナー企業として不足なく速やかにサービスベンダーに対してライセンス提供（サブライセンス）するにあたり、ライセンスの提供形態（提供先であるサービスベンダーがどのような商品・サービスを提供することを想定してライセンスを提供するか）を含め、具体的な事業計画を記載してください。

- ① 想定するサービス、製品の概要
- ② サブライセンスの提供形態（想定されるライセンス先企業、独占・非独占、ライセンス範囲、国外企業へのライセンスの有無、ライセンス期間、ライセンス料を含む）

### (4) 実施体制

開発、サポート、営業活動を含めて、事業を実施するための体制について記載して下さい。

### (5) 事業の将来見通し

事業者として、本事業の将来見通しについて以下の点を記載して下さい。

- ① 事業を継続する計画及び想定する期間
- ② 事業の継続が困難となるリスクが想定される場合は、そのリスクと具体的な対応計画

## 9. その他

- (1) 本提案募集に関連して提出された情報（個人情報を含む）については、パートナー企業候補選定の目的に限って利用し、選定終了後は、ライセンス契約の協議を行うこととなった提案者の情報を除き、全ての情報は文書管理規程に則り削除等の必要な対応を行います。なお、協議の結果、契約にいたらなかった場合も同様とします。
- (2) STNTHETIQ VISIONはJST 戦略的創造研究推進事業 CREST「VoicePersonae: 声のアイデンティティクローニングと保護」（JPMJCR18A6）、「インフォデミックを克服するソーシャル情報基盤技術」（JPMJCR20D3）、およびJST 研究成果最適展開支援プログラム A-STEP（トライアウト）「AIにより生成された顔映像フェイクメディアを検出する技術の確立」（JPMJTM20LQ）による研究成果の一部です。産業技術力強化法第17条（日本版バイ・ドール条項）の適用を受けるため、ライセンス契約を締結した場合は、NIIよりJSTに対し所定の報告義務があります。
- (3) 本提案要領について不明点がある場合は、シンセティックメディア国際研究センターにメールにてお問合せ下さい。

[synmedia-call@nii.ac.jp](mailto:synmedia-call@nii.ac.jp)

以上